

第2回 小樽商科大学「役員会」議事要旨

日 時：平成16年4月15日（木）13：30～14：20

場 所：第二会議室

出席者：秋山学長、山本理事（学術担当副学長）、和田理事（教育担当副学長）、佐々木理事（財務担当）

欠席者：なし

議題1 中期目標原案等について（資料1-1～1-3）

秋山学長から、中期目標の原案等について、配付資料1-1から1-3に基づき、記載内容の経営に関する部分については経営協議会、それ以外については教育研究評議会において審議し承された案であること、経営協議会及び教育研究評議会において審議した後、若干の修正を加えたが記載内容に影響を及ぼす修正ではないこと、役員会の承認を得て文部科学大臣に提出する等の説明があった。

次いで本件について、種々意見交換、質疑応答の後、秋山学長から本件について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2 平成16年度予算について（資料2）

秋山学長から、配付資料2に基づき、今年度予算に関し、予算編成の方針、昨年度との相違点を中心に説明の後、平成16年度予算案について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3 国立大学法人小樽商科大学役員会規程（案）について（資料3）

秋山学長から、配付資料3に基づき、役員会規程制定の趣旨、審議事項等について説明の後、規程案について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題4 その他（資料なし）

秋山学長から、本学の状況説明、又情報交換を兼ね、以下の点について発言があった。

1. 東海大学の広報誌について
 - ・ 東海大学の広報誌に本学の記事（別紙1）が掲載されているので、このことを本学の広報誌でも紹介したい。
2. 日本経済新聞の記事について
 - ・ 国立大学の財産額が掲載された。89の国立大学のうち、本学は88位だった。
3. 札幌サテライトについて
 - ・ 本年3月まで経済センターの6Fと8Fにサテライトを設けていたが、4月から6Fの2室体制となっている。
 - ・ 来年4月から、JR札幌駅隣接地に移転する予定である。

4. 各種委員会等の委員の選出について
 - ・ 別紙「教員の皆さんへお願ひ」(別紙2)を教員に配付することとなった。
5. 構造改革特区申請について
 - ・ 再申請の手続きを進めている。認可の方向である。
6. 現代商学専攻について
 - ・ 現代商学専攻の学生定員は10名となっているが、今年度はこれを充足していない。例えば社会人選抜の実施、英語専修免許の申請など、早急に受験生確保の対策を練らなければならない。
7. 教育COEについて
 - ・ 先日、学務課長から文部科学省に申請書類を提出した。全国で600件の応募があり、約1割が採択される予定である。
8. 大学評価シンポジウムについて（山本理事から）
 - ・ 現在のところ、大学評価・学位授与機構、大学基準協会及び私立大学の基準協会の3機関が認証評価機関としてエントリーしているようである。
 - ・ シンポジウムでは、中期目標・中期計画の業務評価との関係、大学の実績を示すために必要なデータを中心に質疑応答がなされた。
9. 学長選考会議について
 - ・ 学長選考会議の構成員を決めたいと考えている。
 - ・ 4月21日開催の教育研究評議会で学長選考会議規程を諮り、教育研究評議会から選出する3名を決める。
 - ・ 経営協議会の学外有識者からも3名選出することとなるが、道内在住の3名にお願いすることとした。
10. ビジネススクールの近況について（山本理事から）
 - ・ 順調なスタートを切っている。
 - ・ 4月19日（月）18時45分から、NHKで本学ビジネススクールについて放映される予定である。